

LAST TANGO

西村直樹
contrabass

マヤン
vocal

田ノ岡三郎
accordion

柴田奈穂
violin

江森孝之
guitar

2019 09月16日(祝月)

開場 18:00

開演 18:30~

(2ステージ 入替なし 途中入場可) (1drink=600円~)

MC 4000円+2drinks order

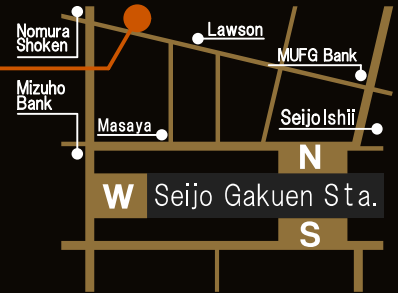
CAFE **B**EULMANS

03-3484-0047

info.cafebeulmans@gmail.com

東京都世田谷区成城6-16-5-2F

メールでのご予約の場合、
必ず当日ご連絡がとれる電話番号を
ご記載ください。



LAST TANGO

2010年、アルゼンチンタンゴを演奏する目的で集い、成増の小さなミュージックバー「Bar Nyarango (IHO On The Railroad)」で生まれ育つ。『終わりは新しい音楽の始まりー』そんなサウンドを目指すという思いをこめ「LAST TANGO」と命名し、2011年バンドとして正式に船出を果たす。アルゼンチンでのソロアルバムのレコーディングやコンサートなど、本場での経験も持つ情感溢れるバイオリンの柴田奈穂を筆頭に、その圧倒的なパフォーマンスでオーディエンスを魅了し続けるアコーディオンの田ノ岡三郎。ギターには、かつて志賀清氏や藤沢嵐子氏のバンドに在籍経験を持つ江森孝之。そして、抜群のタレント性を持つベース西村直樹。ボーカルには「LAST TANGO」の発祥の地である「Bar Nyarango (IHO On The Railroad)」の歌姫マヤン。アルゼンチンタンゴの伝統を大切にしながらも、様々なジャンルのテイストを取り入れつつ、メンバーの個性を生かした独自のサウンドを築いている。カバー曲に加え、オリジナル曲も多数。2013年ファーストアルバム「LAST TANGO」をジパングレーベルよりリリース。2015年本場ブエノスアイレスで現地のミュージシャンと共にレコーディングを行い、セカンドアルバム「La Usina - LAST TANGO en Buenos Aires」を製作。BIGTORYよりリリース。ブエノスアイレスでは、FMラジオ出演で現在の日本のタンゴシーンを担うバンドとして紹介され、急遽現地での追加公演も果たした。2017年アストル・ピアソラのオペリータ「ブエノスアイレスのマリア」公演。秋の通算100回記念ライブとして、ピピ・ピアソラ（アストル・ピアソラの孫）率いる「エスカラムドゥルム」のほか、世界中で活躍めざましいコンテンポラリー・タンゴピアニスト、ニコラス・ゲルシュベルグ氏をブエノスアイレスよりスペシャルゲストに迎えて演奏し好評を博した。東京に拠点を置きつつ、ホール公演も含む全国へのツアーを展開中。さらにオリジナリティ溢れるサウンド目指し、日々深化している。